

令和5年度 事業報告

高齢化が進行し、厳しい経済情勢のなか、シルバー人材センターの基本理念である「自主・自立、共働・共助」のもと、会員が長年培った知識、経験、技能を生かして働くことにより、高齢者が健康で生きがいのある生活を送り、社会参加による「生涯現役社会」の実現と、活力ある高齢社会、地域づくりに貢献してまいりました。

以下、令和5年度事業実績について報告します。

1 会員の拡大

(1) 会員の状況

令和6年3月末の会員数：男性110名、女性90名、合計200名。平均年齢76.7歳、粗入会率4.7%、最高年齢は男性94歳、女性86歳でありました。

(2) 調査研究

新しい事業を発掘し高齢者の就業率の向上を図るため、役職員による先進地視察研修を実施しました。

(3) 普及啓発への取り組み

入会促進活動として、町広報誌、年1回10月発行の「シルバーとよやま」による入会案内を掲示、環境フェスティバル会場で入会チラシの配布をしました。女性委員会を年6回開催し、みそづくり教室等女性会員拡大に向けた教室や座談会を実施しました。また、入会を希望する60歳以上の方を対象にした入会説明会を随時開催しました。広報活動としては、ホームページ・フェイスブックの定期的更新と会員向け「月刊するばーだより」を毎月発行しました。

2 事業実績

(1) 請負・委任等事業

受注件数：463件（公共事業8.8%、一般企業等15.8%、個人・家庭74.5%、独自事業0.9%）、就業延人員：25,260人日、契約金額112,975,991円。

前年度対比で2.1%(公共事業52.1%、一般企業等40.4%、個人・家庭7.4%、独自事業0.1%)の減額、就業実人員は、184人で就業率：92.0%、となりました。

(2) 派遣事業

平成24年度から、より多様な働き方に対応した雇用・就業機会を確保するために実施しております。

4社6件の受注件数があり、就業延人員は685人日、契約金額は2,402,059円でした。

(3) 指定管理事業

会員の就業機会を確保するため、町内に3か所ある豊山町学習等供用施設を管理運営しており、施設の利用受付・清掃・保守業務等に従事しています。新型コロナウイルス感染症対策の緩和により、施設利用料収入が4年前の実績額並に回復しました。

(4) 独自事業

ふれあい農園：28,840円、包丁研ぎ：16,700円、野菜の販売：56,900円、似顔絵制作：3,000円の売上げとなりました。

3 安全・適正就業の推進

役員、職員による安全就業パトロールを抜打ちに年間8回実施しました。しかしながら、安全意識の高揚に努めたものの不注意による傷害事故が3件ありました。

4 会員の交流やボランティア活動の推進

シルバー会員相互のふれあいと地域交流の場としてシルバー感謝デーを初開催しました。豚汁無料提供を始め、野菜・花苗販売等を実施しました。会員親睦旅行においては5年ぶりに開催しました。趣味の同好会活動として、毎月ボウリング大会による会員相互の交流を図りました。またボランティア活動として、ペットボトルキャップの回収を行い、本年度は315人分のポリオワクチンの寄付ができています。(令和2年度からの累計実績：1,218人分)